

【 TechHarmony勉強会 #16 LT 】

テレワーク環境の空気をチェックしていますか？

2021年5月18日

木澤 朋隆 (Tomotaka Kizawa)

■ ごあいさつ



名前 : 木澤 朋隆 (きざわ ともたか)

所属 : 基盤サービス事業本部 クラウド基盤サービス部

担当業務 : ① 各種クラウドのプリセールス・アーキテクト
(USiZEシェアードモデル、AWS)
② 社内開発者の支援活動(DevRel)
③ サービスプロモーション活動



第4740号[®]



■ ごあいさつ

経歴

- | | |
|-------------|---|
| 2000～2003年度 | 客先常駐（サーバ運用・ユーザサポート） |
| 2004～2015年度 | WEBサービス開発部署 にて インフラ全般を担当
（プリセールス ～ 構築 ～ 保守） |
| 2016～2019年度 | USiZEシェアードモデル 新サービス企画/開発 |
| 2020年度～ | USiZEサービス プリセールス / プロモーション担当
（ パブリックモデル[AWS] / シェアードモデル ） |



好きなAWSサービス

- Amazon CloudFront
- Amazon S3
- AWS Lambda
- AWS IoT Core
- Amazon Connect

好きなSORACOMサービス

- SORACOM Beam
- SORACOM Funk
- SORACOM LTE-M Button for Enterprise

テレワーク環境の可視化



■ コロナ禍によってテレワークになりましたが

■ 仕事しやすいように設備を購入している方も多いのでは？

- ◆ 私は液晶モニター、USBマイク、Webカメラ
オフィスチェア(中古) など購入しました。



■ 執務環境 空気の「質」を気にしていますか？

■ 快適な温湿度・・・は当然として

■ CO2濃度も重要

眠気を催す

※関連法規

労働安全衛生法

労働環境は 5000ppm以下 に保つ必要

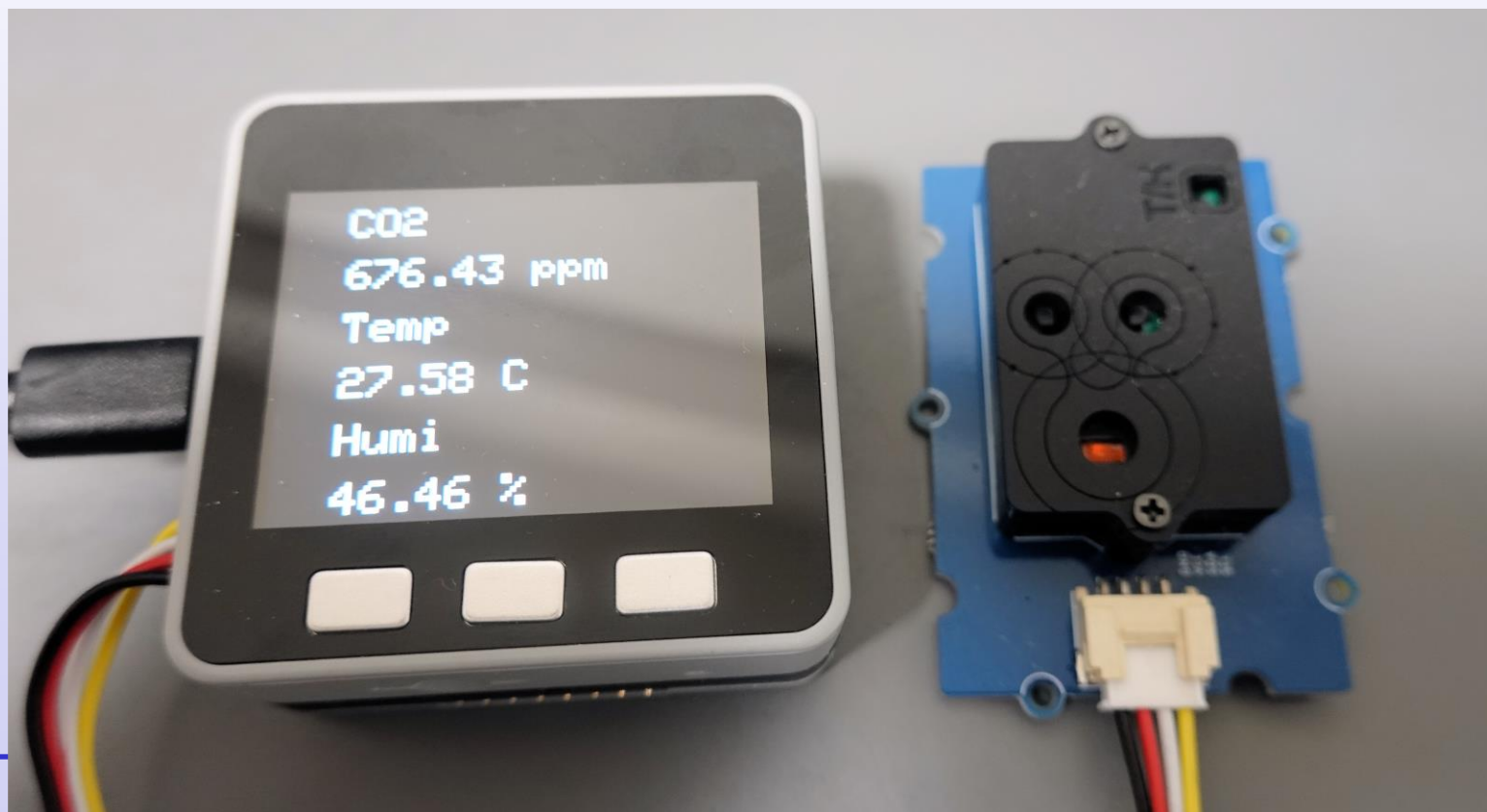
ビル管理法

オフィスビル(3000m²以上)は 1000ppm以下 に保つ必要

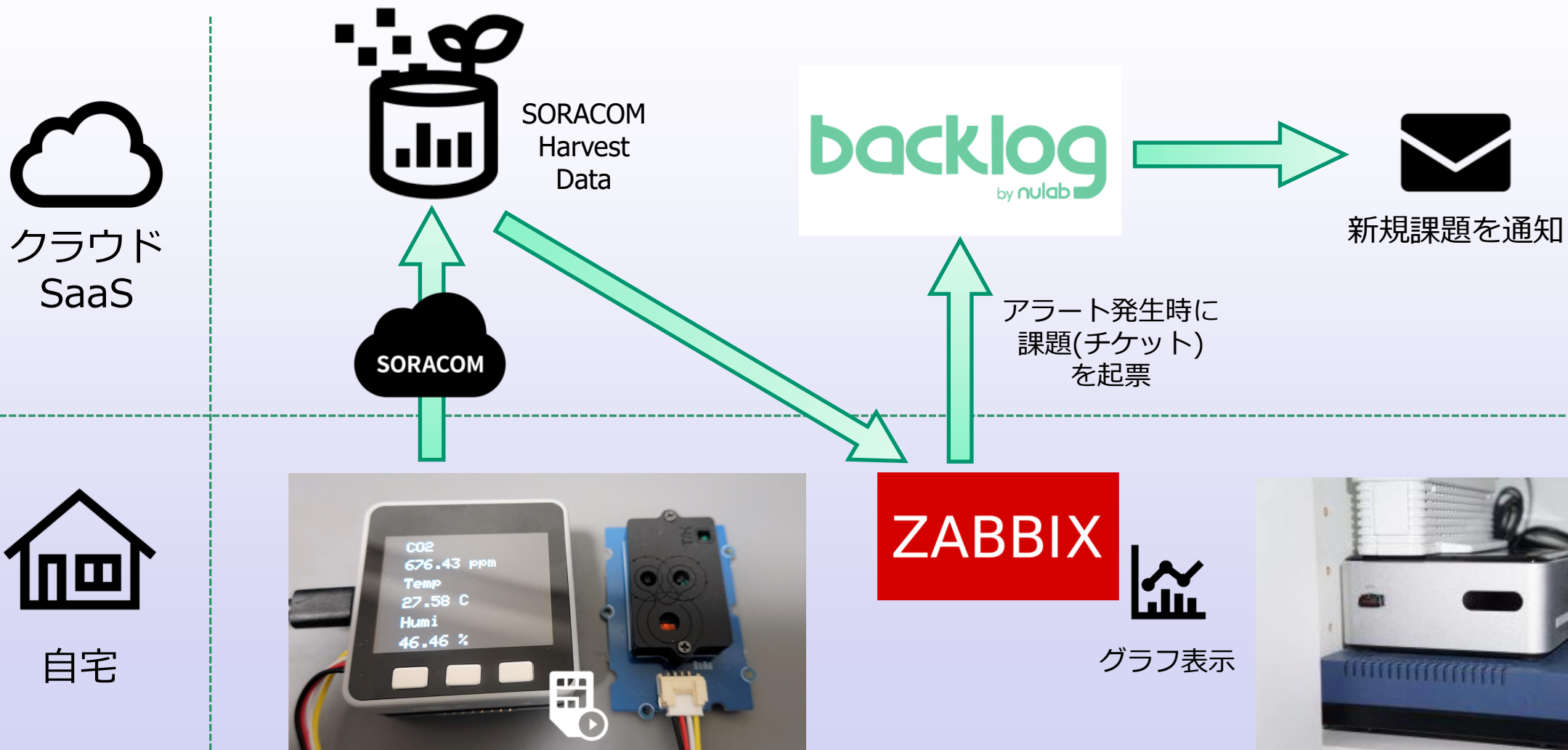


■ そこでCO2濃度を可視化/監視してみることにします

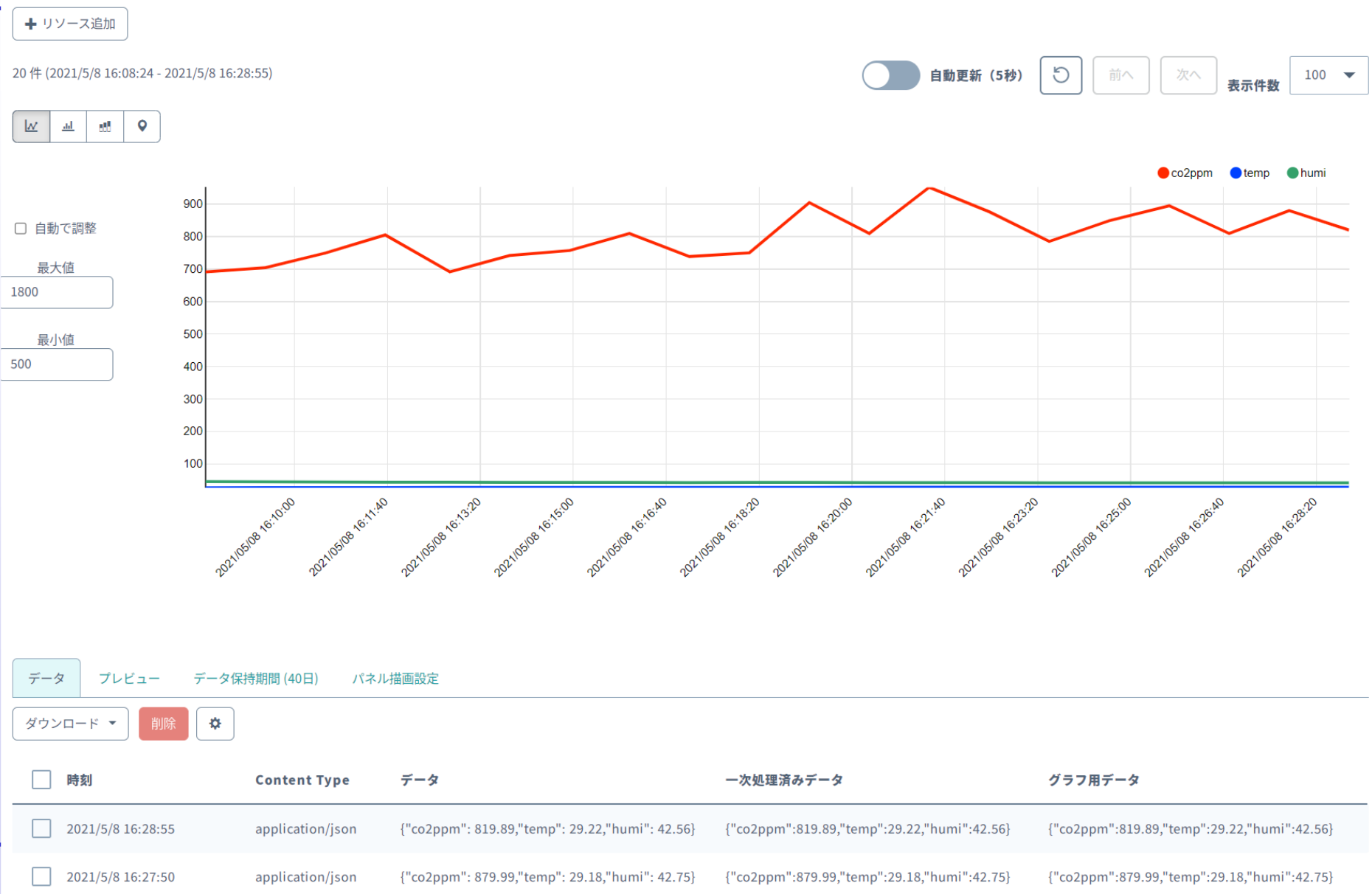
- M5Stack (マイコン)
- + SORACOM 3G Module (データ送信ユニット)
- + SCD30 (CO2+温湿度センサー)



■ アーキテクチャ

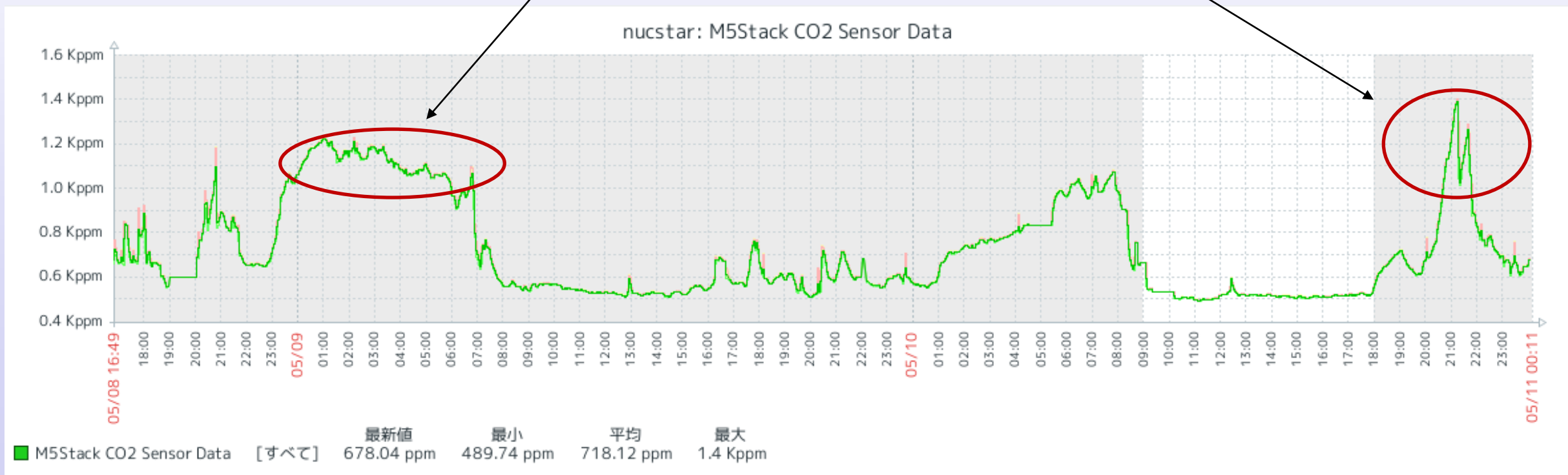


SORACOM Harvestの表示



■ Zabbixでの表示

- 当方の環境では換気状態が悪くなるとすぐに1000~1200ppm程度まで悪化することを確認しました。



■ まとめ

- まずはリアル世界の可視化すること大事
- SORACOMサービスを使えば、更に楽に実現できる
- 今後
自動換気してみたい・・・